

令和6年6月28日

## 楽しく体験！夏休み子ども考古学教室を初開催

－オープン粘土でオリジナルの土器型プレートが出来ます－

燕市では、子どもたちを対象とした体験型の考古学教室を7月30日に初開催します。当日は、古代の人々が使っていた道具を用いての土器型プレートの作成や、普段は収蔵庫に保管されている土器等を用いた考古学のミニ解説会を行います。本イベントを通して、子どもたちが考古学に触れるきっかけとするとともに、今後調査が進んでいく石港遺跡をはじめ、自分が住む地域の歴史や文化への愛着や誇りの醸成につなげます。

### 【夏休み子ども考古学教室「オープン粘土で土器型プレートをつくろう」の概要】

- 1.日 時：7月30日（火）  
午前10時～11時40分  
（受付は午前9時30分から）
- 2.会 場：燕市中央公民館 3階 中ホール
- 3.内 容：①古代の人々が土器に文様を付ける  
ときに使っていた様々な道具を  
用いながら、オープン粘土でオリジナル  
の土器型プレートをつくります。  
②普段は収蔵庫に保管され触れることが  
できない、市内遺跡から出土した本物の  
土器等を用いながら、職員が「考古学のお話」  
と題したミニ解説会を行います。
- 4.対 象：市内の小学3年生～6年生 定員30人（先着順）
- 5.募集期間：7月8日（月）～26日（金）  
社会教育課文化振興係（0256-63-7002）まで電話受付
- 6.参 加 費：1人500円（材料費として当日徴収します。）
- 7.そ の 他：作品は1週間しっかり乾燥させ、焼成してからのお渡しになります。  
当日は、汚れてもいい服装でお越しください。



土器型プレート完成見本と  
文様をつける道具類



本件についてのお問い合わせ先  
教育委員会 社会教育課：松原  
電話：0256-63-7002（直通）